

教育委員会だより



国際交流員（CIR）のミレー先生が1年の任期を終えられ、小・中学校で、子どもたちとお別れをしました。

短い間でしたが、子どもたちに英語を通して、たくさんのこと教えてくれました。ミレー先生の今後の活躍と、再会を楽しみにしています。

新しいCIRが来てくれました

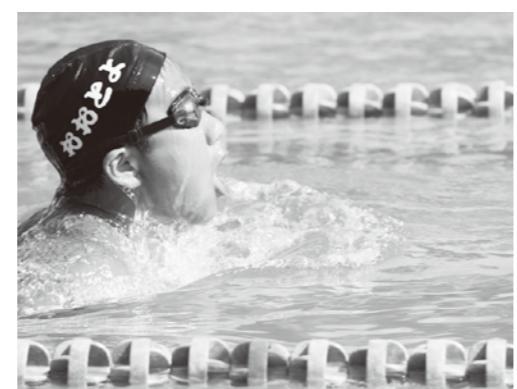


ミレー先生の後任で、8月より
ガリック・サイトブさん が着任しています。

大豊町の皆様、初めまして。これから大豊で国際交流員として働くことになったガリック・サイトブと申します。ガリックと呼んでください。24歳で出身地はオーストラリアのメルボルンです。大豊町は初めてですが、自然がいっぱいとても綺麗な所です。日本語はまだ勉強中ですがこれから皆様と仲良くするのを楽しみにしています。どうぞよろしくお願いします。

嶺北小体連水泳記録会、開催！

7月26日に、本山小学校プールで、嶺北地域の小学5・6年生を一堂に会した水泳記録会が行われました。大豊の子どもたちも、力いっぱい自己記録更新に向けて、泳ぎきました。大豊勢は、1位を6つ、新記録を2つ出すなど、自己記録更新をたくさん生みました。



第18巻 地域包括支援センター通信



- ◇この活動はいつから、行なっていますか。
- ◆「平成20年3月からです。」

豊永公民館で、毎週月曜日午後1時30分から1時間活動されている、自主活動グループ赤トンボの会にお邪魔しました。ここには八畠、落合、栗生、桃原、東土居の5地区から参加者が集まっています。



- ◇この活動のウリは何ですか。
- ◆「介護予防、認知症予防、ピンポンこころりを目指しています。人と会って笑って気持ちをリフレッシュすることを目的としています。」と、代表の上村さん。



- ◆信高さんは「ミニデイよりはハードに動くようになっています。」とおっしゃっていましたが、60歳代から90歳代まで幅広く参加されています。週1回心も体もリフレッシュできます。ぜひ参加してみてはいかがでしょうか。

「広報を読んでくださっている皆さんへ一言『会員を増やしたいと思っています。地元の人たちが来てくれたうれしいです。』と、皆さん。」
◆「笑いが絶えない。」「ハードに動いて1時間があつという間。帰ったら体が軽い。」「脳トレ、おじやみ、輪投げ、コグニラダなど日によって内容を変えて実施しています。なんと、輪投げの台は大工さんの手作り！持ち運びしやすいように収納式になっている優れ物です。」
また、毎年4月に行われる「敬老花見の宴」で踊りを披露されています。今年は東京オリンピックを先取りして「東京ラブソディー」を1年かけて完成させるそうです。途中まで踊りを見せて下さいました。半年後が楽しみですね。

『赤トンボの会』

「ストレッチから始めて気を付けて動きを考えてくれるから、今までこの会でケガした人も転倒した人いません。」

「やがていて良かったことは何ですか。しゃべりもウリの一つではないでしょうか。体操を教えてくださる信高さんの元気なお